

## サーチライト With Pastor Jon 創世記 13 章 パート 2

## 「アブラハムの知恵 / 100 倍の祝福」

1998.01.14

直接的に話しをすること。

アブラムは甥のロトに言いました。「これは良くない。」

でも、よく見て下さい。

### 8 アブラムはロトに言った。

**「私とあなたの間、また私の牧者たちとあなたの牧者たちの間に、争いがないようにしましょう。」**

アブラムは終始謙虚で、「あなたの牧者が邪魔をしている！」とは言っていません。

自分と自分の牧者たちを先に上げて問題の要因にし、真っ向から向き合いつつ、同時に、非常に威厳をもって、尊厳をもって対処しています。

この威厳をよく見て欲しいと思います。

アブラムの知恵の第 1 は、まっすぐ向き合う。

第 2 は、霊的洞察力がある。

### 8 「私たちは親類同士なのだから。」

ここに線を引いておいて下さい。

「こんな事をしてはいけぬ。我々は兄弟なのだから。」

つまり、私たちが分裂させるもの以上に、私たちが結び付けているものがある。

確かに、牛同士、色々とあるでしょう。牧者たちの間に色々あるのも分かります。

「しかし！我々は兄弟なのだ！」

分裂するよりも、それ以上に結び付けるものがある。

これが、知恵の霊的洞察力です。

クリスチャン社会の中で、これが実際にあると共感できる人も多いでしょう。

この町で、この州で、この国で、世界中どこでも。

確かに、私たちはそれぞれ違います。

でも、私たちが分裂させる以上に、結び付けるものがあるのです。

私たちが結び付けるもの、それは、私たち全員が主イエスとその御業を信じていること。

それ以外のことは二の次。本当に。

争いも違いもあります。

だけど、アブラムはここで真の洞察力を見せ、その霊的洞察力で言いました。

「私たちが分裂させるもの以上に、結び付けるものがある。」

霊的に直接向き合い、霊的に洞察して、「我々は兄弟だ。相対する以上に共通点があるんだ。」

第 3 は、霊的威厳

アブラムの威厳にもう一度触れたいと思います。大きな感動です。

彼は実に威厳に満ちた人で、私も、これほどの威厳が持てたらどんなに良いかと憧れますよ。

先程言った通り、アブラムは自分自身を問題の要因としました。

「ロト、あなたとあなたの牧者だけが問題なのではなく、私も、私の牧者も問題なのだ。」

そして、次に彼がしたことを見て下さい。ここでの彼の威厳がすごい。

アブラムは重鎮、この集団の指導者ですよ。

そんな人が自分よりも若い者に、甥のロトに言うのです。「ロトよ、あなたが選びなさい。」

## 9 「あなたが左なら、私は右に行こう。あなたが右なら、私は左に行こう。」

「あなたが好きな方を選びなさい。あなたが、自分にとって良いと思う事をしなさい。」  
カッコイイですね。  
これは、心が寛大である証拠で、本当に深い威厳の持ち主であることの証明です。

ジョージ・ワシントンは言いました。

「年配者と若者が一つ部屋にいる時、年配者は自分が年上であることに触れてはならない。  
逆に、若者の存在を絶対に忘れてはならない。」

これが、あるべき姿です。

「年配者は自分が年上であることを示唆してはいけぬ。若者に対して気を配り、絶対に忘れてはならない。」  
アブラムは、自分が年配者だとは決して言いませんでした。

しかし、彼は創始者であり、指導者です。

対してロトは、それに気づいていないのか、意図的に忘れているのか、「アブラムが選べと言ったんだ。」  
真の威厳。すごいですね。

ロトの弱さとアブラムの知恵の対比。

若い甥のロトは、自分の弱さを 3 つの面で示しています。

①ロトはデボーションをしていなかった。

### 5 アブラムと一緒に来たロトも、羊の群れや牛の群れ、天幕を所有していた。

ロトも家畜と牧者と天幕を持っていました。アブラムと同じように。

しかし、ここに書かれていないこと、省略されていることは非常に大きい。

ロトが祭壇を築いたこと、祭壇を所有したこと、祭壇に向かう様子は一切書かれていません。

ロトがデボーション生活について、何も知らなかったのは明らかです。

天幕を所有していたということは、彼が寄留者であることを表し、牧者を持っていたということは、何らかのいわゆるミニストリーを意味しています。

だけど、彼には祭壇がない。つまり、デボーションが欠けている。

ロトの本性は、全く変えられませんでした。

それは、彼が一度も祭壇を築かず、デボーションをしていなかったからです。

それが真の問題を引き起こし、それがこの世への欲望を生み出したのです。

あなたにも言えるかもしれません。

「私はここでは寄留者で、天国に向かっているんだ。」

あなたも牧者や家畜、ミニストリーを持っているかもしれない。

しかし、私が、あなたが、私たちが、自分の一部として、絶対に必要なものとして祭壇を持っていないなら、アブラムがどこへ行っても築いていた祭壇を持っていないなら…

### ②この世への欲望

ロトはデボーションをしておらず、この世への欲望を持っています。

どうして分かるかという、と、「好きな所を選んで、行きたい所へ行きなさい」と言われたロトは、10 節、目を上げると潤った地を見ました。

目を上げたけど、より高い所の天国ではなく、「私と家族を最高の地に導いて下さい」とは言わなかった。

ただ目を上げて、経済的な可能性を確かめたのです。

彼の目には、それらの土地は繁栄しているように見えたが、これは常に間違いです。

私もあなたも祭壇に行かないと、必ず間違いを犯します。

デボーションをせずに、この世に欲望を持ち始めると、その欲望に従って決断をしてしまうのです。

この潤った地をビジネス的視点で見ると、よく聞いて下さい、ロトには、ここが、ビジネスとして家畜を飼うには最高の場所に見えました。

しかし、子供たちにとっては汚らわしい、不潔な場所。

ロトの決断は、世的な欲望、経済的条件が基準で、子供たちのことを考慮していません。

そして悲しいことに、子供たちはソドムの町に呑み込まれてしまいます。

彼は、この汚れて墮落した、罪まみれの町から遠く離れているべきでした。

自分たちの住む場所を、良い仕事を得られる機会を基準に決める人がいます。

「経済的には良い場所だ。」「もっと稼げる。」「ビジネス的に良い条件だ。」

それは、ロトの考え方です。

引越しをする時、どこかへ行かなければならない時、あなたがつむべきことはこれ。

「主よ、そこは経済的に、家畜にとって良い緑の地であるだけでなく、子供たちにも良い場所でしょうか。」

「家族がイエス・キリストをもっと知り、成長できる場所でしょうか。」

「家族が神を体験する場所でしょうか。」

しかし多くが、ビジネスチャンスを探求めて、違う土地へと引っ越して行く。

この何年かの間に、非常に多くの人から「今は悲惨だ」という手紙を受け取っています。

「ここには大きなビジネスチャンスはあるけど、そちらにいた時のような交わりもなく、教会もなく、キリストについて学び、主を味わう場所がない。」

「そこが懐かしい。子供たちはおかしくなってきた、何かが狂ってしまった。」

世界中の様々な地域から、ここに越して来た人もたくさんいます。

「子供にとって霊的に最高の場所を選びました。」

「御言葉が開かれ、賛美がなされるどころ、イエスを愛する人々の中に、我々家族の身を置きたい。」

それが良いこと。

それが出来る場所はたくさんありますが、あなたが引越しするなら、移動しなければならないのなら、今日のこの箇所からアドバイスします。

家畜にとって良い場所かだけでなく、子供にとって良い場所かを確認すること。

そこは、子供にとって良い場所か。家族にとって良い場所か。

そこで成長し、繁栄できるか。

**人は、たとえ全世界を手に入れても、自分のいのち(家族)を失ったら何の益があるでしょうか。(マタイ 16:26)**

成長も幸福も何もない。

ロトは大きな間違いを犯し、彼の娘たちは町に呑み込まれてしまいます。

ロトの弱さは、①デボーションをしない ②世的な欲望を持つ

### ③間違った決断

ロトは目を上げましたが、もっと上は見っておらず、間違った決断を下します。

それは、自分の考えで判断したからです。

10 節で、ロトは目を上げ、ソドム周辺のよく潤った緑の地を目にし、それから、

### 12 ロトは低地の町々に住み、ソドムに天幕を移した。

まずソドムを見て、今度はソドムのそばに天幕を張った。

そして、**ロトはソドムに住んでいた。(創世記 14:12)**

最初はソドムを見ているだけだったのが、次にソドムの近くで天幕を張り、それからソドムに住んでいる。

遂には、**ロトはソドムの門のところに座っていた。(創世記 19:1)**

これは、彼はソドムの指導者であるということ。

ロトは町の門の所に座ってソドムの政治に関わり、市民生活に入り込んでいた。メチャクチャです。

なんと間違った決断をしてしまったのか。

いいですか。

私もあなたも、ロトのようになる可能性は多分にあります。

彼は天国に「YES」と言ったが、この世に「NO」と言わなかった。

「Yes! 私もカルデア人のウルを出よう! アブラム、私もあなたと一緒にいこう! 信仰の旅を共にしよう!」

「地獄のようなカルデア、バビロンから離れる!」「私もあなたと共に行く!」

ロトは、カルデア人のウルを出て、天国に「YES」と言いました。

しかし、この世ソドムには「NO」と言わなかった。

多くの人が同じように、天国に対して「YES」と言います。

あなたの周りにもいるでしょう。

「私も天国を信じます。」「イエスを信じています。」「イエス・キリストを信じ、最後には天国に行きます。」

ところが、世には「NO」と言わず、ソドムを見て「わお...!」「ソドムの潤った地を見ろよ。スゴイ!」

天国に対して「YES」と言っても、この世には絶対に「NO」と言わないために、最終的には、ロトのように、非常に汚れた環境に身を置くことになってしまっているのです。

その後、ロトがどうなるかは見ての通り。

自分の二人の娘によって酒に酔わされ、酔っぱらった状態で娘たちと関係を持ち、二人の息子を得る。

実に悲しい話、悲惨です。ロト…

選ぶのはあなたです。

あなたもアブラハムのように知恵ある者にもなれるし、ロトのように弱くもなれる。

でも、アブラハムの方を選ぶことをお勧めしますよ。

この二人は非常に対照的です。

さて、話は続きます。

**14 ロトがアブラムから別れて行った後、主はアブラムに言われた。**

「さあ、目を上げて、あなたがいるその場所から北、南、東、西を見渡しなさい。

**15 わたしは、あなたが見渡しているこの地をすべて、あなたに、そしてあなたの子孫に永久に与えるからだ。**

**16 わたしは、あなたの子孫を地のちりのように増やす。**

もし人が、地のちりを数えることができるなら、あなたの子孫も数えることができる。

**17 立って、この地を縦と横に歩き回りなさい。わたしがあなたに与えるのだから。」**

**18 そこで、アブラムは天幕を移して、ヘbronにあるマムレの榎の木のそばに来て住んだ。**

そして、そこに主のための祭壇を築いた。

ロトが緑の潤った地を選んでアブラムから去った後、主は言われました。「アブラム、こっちへおいで。」

「あなたの甥は好きなことをしている。でも、わたしはあなたに、あなたが見ている東西南北の全ての土地を与える。ロトが欲望に任せて、愚かにも向かって行って取ったその地もあなたに与えよう。」

「全方角の、あなたが見る全ての土地をアブラム、あなたに与える。」

この神の数式に、私はとても感動します。

「兄弟なのだから争いは止めよう。あなたが好きな方を選びなさい。私は残りをもらうから。」

アブラムがしたように、あなたも神に帰すこと。

これが正しい行い、これが神の民がすべきこと。

するとどうなったか。

アブラムは何かを失いましたか。損をしたでしょうか。いいえ。

アブラムは、最終的に全てを手に入れました。

私たちの主人の驚くべき数式について、イエスの言葉を聞いて下さい。

## マルコ 10 章

### 28 ペテロがイエスにこう言い出した。

「ご覧ください。私たちはすべてを捨てて、あなたに従って来ました。」

### 29 イエスは言われた。

「まことに、あなたがたに言います。

わたしのために、また福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子ども、畑を捨てた者は、

### 30 今この世で、迫害とともに、家、兄弟、姉妹、母、子ども、畑を百倍受け、来るべき世で永遠のいのちを受けます。」

「天国に行った時にだけでなく、今この世で、あなたが主のために手放したものは、100 倍になって、今受け取る」とイエスは言われる。

迫害があります。問題は起こります。

しかし、来るべき世で永遠のいのちを受けます。

この聖句に深く感動しました。

「あなたがアブラハムのように御国のために土地を手放すなら、その 100 倍を今の世で受け取る」

あなたが家を手放し、家族を、財産を手放すなら、その 100 倍を受ける。

確かに、迫害はまだ起こるでしょう。

それでも人生の中で、その 100 倍を受け取り、そして、その後永遠に生きるのです。

「ちょっと待ってよ。」

「主よ、一体、どういうことですか。家や家族や何かを手放せば、その 100 倍を受け取れる？」

それは真実です。

私には 100 軒の家があります。「へえ、そうなの？」

もし今夜、私の家が燃えてしまったら、または今夜、私の家がシンクホール（地面の陥没）に消えてしまったら、今夜、家の暖房が壊れてしまったら、幸せなことに、この中の 100 人以上の人が言ってくれるでしょう。

「是非、ウチに来て、泊まって下さい。」

私にはどこに行っても、事実、世界中どこにでも、「困っているなら、ウチにおいで。」と言ってくれるクリスチャンたちがいて、その自己犠牲と主への愛に、本当に感謝しています。

もちろん、彼らが困っている時には、私のものは彼らのもの。

そういうことです。

私には 100 倍の兄弟姉妹たち、100 倍の子供たち、100 倍の親たちがいる。

あなたにもいますよ。

主に従うこと、主を愛することを選ぶなら、神に多く渡し過ぎることは絶対はない。

神はあなたの人生に、それはそれは豊かに返して下さるから。100 倍に。

そして次の世では、あなたは永遠に生きるのです。

すごいですね。ものすごいことです。

本当に“お得”ですよ。

アブラムはそれを知りました。

「アブラムよ、こっちへおいで。東西南北、全てあなたに与えよう。」

「ロトは最上のものを取ったと思っているが、最終的には、全てあなたのものになる。」

嬉しくなりますね。

そうしてアブラムは、甥のロトのようにソドムに天幕を張るようなことはせず、

**18 そこで、アブラムは天幕を移して、ヘブロンにあるmamreの檜の木のそばに来て住んだ。**

興味深いことに、mamreという名は“肥沃”を意味し、ヘブロンは“聖餐”を意味します。

アブラムは言いました。

「私は人や快樂、繁榮、宴会、政治には興味がない。ソドムの汚れにも。私はヘブロンで豊かな聖餐を行う。」

いいですね。私もそうありたい。

アブラムやあなたや私のように、主の聖餐を選ぶ人は、主の豊かさを味わい、満たされます。

主の食卓につき、聖餐を行い、ただ主との歩みを楽しむ。その中に豊かさがある。

皆さん、ご存知の通りです。

私たちは、これが事実であることを知っているのです。

## II ペテロ 1 章

**3 私たちをご自身の栄光と栄誉によって召してくださった神を、私たちが知ったことにより、主イエスの、神としての御力は、いのちと敬虔をもたらすすべてのものを、私たちに与えました。**

**4 その栄光と栄誉を通して、尊く大いなる約束が私たちに与えられています。**

それは、その約束によってあなたがたが、欲望がもたらすこの世の腐敗を免れ、神のご性質にあずかる者となるためです。

~~~~~  
「今日、もし御声を聞くなら、あなたがたの心を頑なにしてはならない。」ヘブル 4:7

メッセージ by ジョン・コーソン牧師 アップルゲート クリスチャン フェローシップ

<http://joncourson.com/>

7590 Highway 238 Jacksonville, OR 97530

訳 by 木下言波

DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by Rumi

※インターネットのメッセージを文章化するこの働きを始めた姉妹が、目の治療をされました。  
どうか、りよくさんの病後の弱さを覚えて、お祈りください。